

【6.6.2.6】米国における特許を対象にした無効資料調査

Q

自社の開発技術に近い特許が見つかった。この特許を回避することも選択肢ではあるが、できれば無効化したい。

1) 調査ツールの選択

米国における特許は、米国特許商標庁（以下、USPTO）が提供する PatFT、AppFT、世界知的所有権機関（以下、WIPO）が提供する PatentScope や欧州特許庁（以下、EPO）が提供する Espacenet などに収録されている。いずれのツールも十分な収録状況であり、また高機能な検索機能が備わっているが、ここでは高度な論理検索（KW などの AND 検索や OR 検索）ができること、HIT した文献を日本語に翻訳する機能があることなどを考慮し、WIPO の PatentScope を利用した事例を紹介する。

2) 検索事例

PatentScope の検索画面は下記 URL から接続することができる。日本語版以外にもモバイル版、英語版、ドイツ語版、中国語版、韓国語版など複数のインタフェースが用意されている。また、検索画面には 4 つの検索モードが用意されているので目的に合わせてモードを選択する。

<https://patentscope.wipo.int/search/en/search.jsf>

◆ 検索モードの紹介

簡易検索：フルテキストや氏名(名称)など 8 種類の検索フィールドから 1 つを選んで検索を行う。

詳細検索：検索ボックスに検索語、検索式、フィールドコードなどを指定した検索構文を入力して、複数の条件を組み合わせた検索を行う。

構造化検索：発明の名称や要約など複数の検索フィールドでそれぞれ検索条件を指定し、それらの条件を組み合わせた検索を行う。

多言語検索：入力した検索用語を自動的に 12 言語に翻訳し、その全てを使って特許文献の検索を行う。



今回は、複数の検索項目を設定でき、より目的に近い検索ができることから「構造化検索」モードを選択した事例を紹介する。

◆調査目的および調査対象

調査対象例として下記の調査目的および調査対象を設定した。

調査目的： 侵害防止調査を実施したところ、以下の特許を発見した。先行文献を見つけたい。

<調査対象>

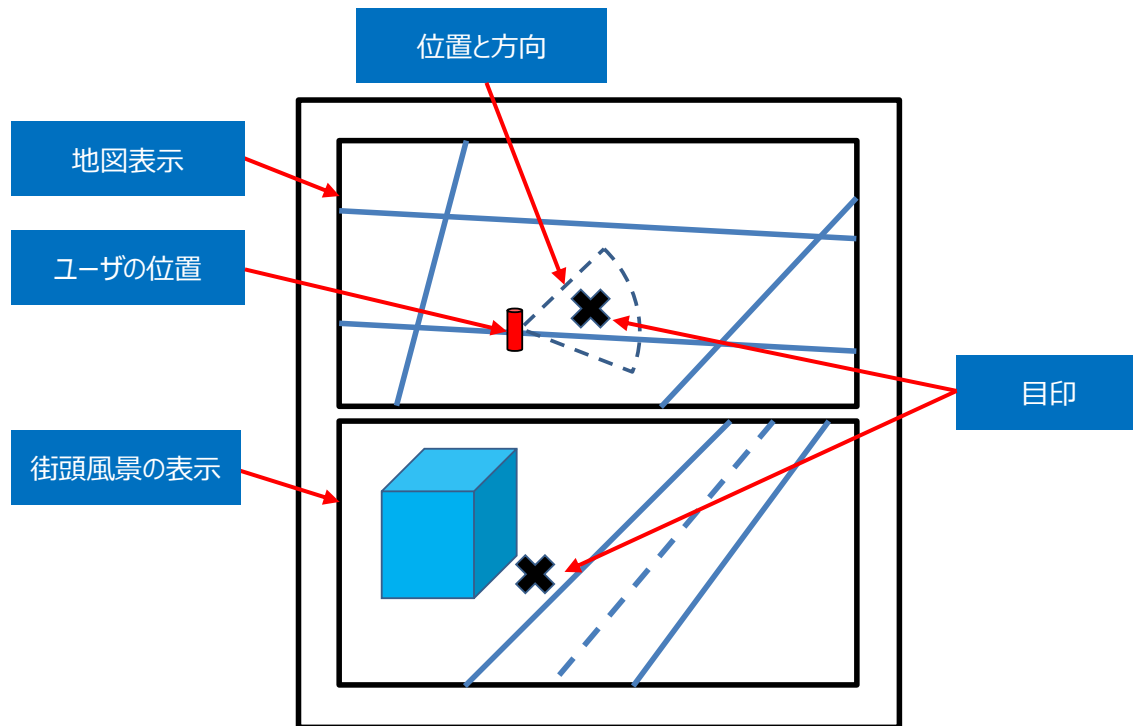
仮想特許： USXXXXXXX (B2)

優先日： 2014 年 5 月 3 日

国際特許分類： G06F 3/048 G09B 29/00

[構成技術]

- ①地図を表示する際のユーザインタフェース
- ②地図表示と通りから見た街頭風景の表示との 2 画面構成
 - ・地図表示と通りから見た街頭風景の表示が同時に表示される
- ③地図表示と通りから見た街頭風景の表示とがリンク（連携）表示している
 - ・地図表示での特定された位置と方向が通りから見た街頭風景の表示に反映表示される
- ④地図上の対象物に目印を付ける
 - ・目印が地図表示と通りから見た街頭風景の表示との両方の表示に反映される



◆予備検索・準備編

無効資料調査を行う前に、該当技術の特許分類の特定や検索 KW を設定することが好ましい。

①該当技術に対応する特許分類の特定

特許公報には国際特許分類が記載されているので、まずはそれを参照する。そして、その分類の定義や周辺の特許分類を参照し、適切な分類を特定するという方法が効率的である。

特許分類の定義や周辺の特許分類は独立行政法人工業所有権情報・研修館が提供する「特許情報プラットフォーム J-PlatPat」の「パテントマップガイダンス (PMGS)」を利用することで参照できる。

https://www5.j-platpat.inpit.go.jp/pms/tokujitsu/pmgs/PMGS_GM101_Top.action

[パテントマップガイダンス（PMGS）の IPC 一覧表示より抜粋]

・ 3/047 (2006.01)	・・・組みになっているワイヤを用いるもの、例、交差ワイヤ [8]
・ 3/048 (2013.01)	・・・グラフィカルユーザインタフェース（GUIs）に基づく相互作用技術 [8, 2013.01]
・ 3/0481 (2013.01)	・・・表示された相互作用対象の特定の特性、またはメタファベースの環境に基づくもの、例、ウィンドウまたはアイコンのようなデスクトップ要素との相互作用、あるいはカーソルの挙動や外観の変化によって補助されるもの [2013.01]
・ 3/0482 (2013.01)	・・・選択可能な事項のリストとの相互作用、例、メニュー [2013.01]
・ 3/0483 (2013.01)	・・・ページにより構成された環境との相互作用、例、ウェブページ [2013.01]
・ 3/0484 (2013.01)	・・・特定の機能または操作の制御のためのもの、例、ズーム、スクロール、拡大、縮小、設定、範囲の指定 [2013.01]
・ 3/0485 (2013.01)	・・・スクロールまたはパン [2013.01]
・ 3/0486 (2013.01)	・・・ドラッグ・アンド・ドロップ [2013.01]
・ 3/0487 (2013.01)	・・・入力デバイスによって提供される特定の特性を利用するもの、例、2つのセンサを備えたマウスの回転によって制御される機能、または入力デバイスの性質を利用するもの、例、デジタイザが感知する圧力に基づくタップ動作 [2013.01]
・ 3/0488 (2013.01)	・・・タッチスクリーンまたはデジタイザを利用するもの、例、ジェスチャによるコマンド入力 [2013.01]
・ 3/0489 (2013.01)	・・・専用のキーボードのキーまたはそれらの組合せを利用するもの [2013.01]
・ 3/05 (2006.01)	・・・一定の時間間隔でのアナログ量のサンプリングを用いるデジタル入力（抽出保持装置 G11C27/02）

グラフィカルユーザインタ
フェース(GUI)であることを
確認

仮想特許に記載されている IPC は G06F3/048 と G09B 29/00 である（G09B は地図；図面；海図；線図の分類のため割愛する）。この分類および上位階層の分類は先行文献が見つかる可能性が高いものと思われる。分類定義を見ると、これらの IPC はグラフィカルユーザインタフェース（GUI）であることが確認できた。

ここでは G06F3/048～G06F3/0489 を検索対象の特許分類に設定する。

②技術用語の設定（英語）

日本語の KW に対して考えられる英語の KW を設定し、そのうえで、さらに関連した KW を検討し、検索に用いる英語の KW を決定する。

対象特許の構成	日本語KW	ドイツ語KW	検討する事項、他のKW等
特徴 1（KW1）	地図	map	
特徴 2（KW2）	通り	street	他の表現も検討→「道路」、「街路」
	道路	road	
	街路	avenue	
特徴 3（KW3）	位置	position	他の表現も検討
		location	
	方向	direction	他の表現も検討→「方位」
	方位	orientation	
特徴 4（KW4）	目印	mark	上位表現も検討→「対象物」、他の表現も検討→「陸標」
	対象物	object	
	陸標	landmark	

調査対象集合は、前提技術と構成要件の特徴技術とを掛け合わせることで作っていく。今回の事例の場合、前提技術はユーザインタフェースであり、先程設定した IPC がこれに相当する。また掛け合わせる KW は上記の KW1～4 が相当する。以上より、検索方針はこのようになる。

<検索方針>

主題を包含する特許分類：G06F3/048

KW1：Map

KW2：Street or Road or Avenue

KW3：Position or Location or Direction or Orientation

KW4：Mark or Object or Landmark

検索式＝US and IPC and KW1 and KW2 and KW3 and KW4

前提技術

構成要件の特徴技術

集合 1

ユーザインタフェースに関するもの
(IPC=G06F3/048～3/0489)

集合 2

KW 1 (地図)

集合 3

KW2 (通り、道路、
街路)

集合 5

KW4 (目印、
対象物、陸標)

集合 4

KW 3 (位置、方向、方位)

◆実践編

検索対象とする特許分類およびKWを設定したので、PatentScopeにアクセスし検索を行う。まず検索モードとして「構造化検索」を選択し、検索言語を「英語」に変更する¹。これにより、英語で収録されている情報、特に要約や請求項など明細書本文のテキスト情報に対し検索できるようになる。今回は検索式に英語のKWを使用するため、この手順が必要となる。言語の指定をしたら、左側のプルダウンメニュー（どの行でも良い）から「国名（国コード）」を選択し右側の検索ボックスに【US】を入力する。次にKW検索は「フルテキスト（英語）」を用いることが好ましいが、件数が多くなる場合には必要に応じて「請求の範囲（英語）」を選択する。本書では、地図表示は発明の主たる構成要件であるため、地図に該当するKW「Map」は「請求の範囲（英語）」を選択し、その他のKWは「フルテキスト（英語）」を選択する。最後に「国際特許分類」に【G06F3/048】を入力する。一般的に特許分類を検索する際には、下位分類を含む検索・含まない検索の条件設定に気を配る必要がある。G06F3/048 はユーザインタフェース対応する最上位の特許分類で、G06F3/0481～3/0489 が下位分類となる。PatentScopeにおける特許分類検索は、下位分類が自動的に含まれるようになっている。そのため特許分類の指定としては G06F3/048 のみ入力すれば良い。最後に公開日などの日付の限定を行う。表記は、欧州スタイルの dd.mm.yyyy を括弧 [] でくくった形となる。例えば、仮想特許の優先日の前日である「2014 年 5 月 2 日まで」の範囲を入力する場合、ダミーの古い日付の 1900 年 1 月 1 日から 2014 年 5 月 2 日までと設定することが好ましく、【[01.01.1900 to 02.05.2014]】と入力する²。

¹ PatentScope はテキスト情報が原語で収録されている。そのため KW 検索において検索言語を適切に設定する必要がある。英語以外の KW で検索する場合には、画面左下の「言語」を入力する言語にあわせるか「全言語」を指定する必要がある。本書では言語を英語に設定する手順を紹介している。

² 全ての特許が網羅されるように設定した日付であり、実際にその日まで遡及することを意図したものではない。充分古い

to の両側にはスペースが必要である。また、日付については検索インタフェースが日本語モードでも欧州スタイル（日月年）なので注意が必要である。

この状態で右下の「検索」をクリックすると、抄録とともに一覧形式で HIT 文献が表示される。

WIPO PATENTSCOPE
国際・国内特許データベース検索

検索結果: 1 - 10/1,202 件 検索条件: CTR:US AND DP:([01.01.1900 to 02.05.2014]) AND EN_CL:Map AND EN_ALLTXT:(Street or Load or Avenue) AND EN_ALLTXT:(Position or Location or Direction or Orientation) AND EN_ALLTXT:(Mark or Object or Landmark) AND IC:G06F3/048 宣言 all 言語 EN 語幹処理 true

絞り込み検索 CTR:US AND DP:([01.01.1900 to 02.05.2014]) AND EN_CL:Map AND EN_ALLTXT:(Street or Load or Avenue) AND EN_ALLTXT:(Position or Location or Direction or Orientation) AND EN_ALLTXT:(Mark or Object or Landmark) 検索

並び替え: Relevance View Simple 表示件数 10 自動翻訳

国際特許分類	出願番号	発明の名称	出願人	CTR	公開日
1. 20110173565		Viewing media in the context of street-level images		US	14.07.2011
G06K 9/36	12717846	Ofek Eyal	Ofek Eyal		

A system for displaying hybrid image data produced by embedding additional media objects within street-level panoramic images includes a user interface through which a user may view, search for, and/or navigate through additional media objects in the context of browsing a virtual environment of a location at street level. In response to user input indicating a request to view a geographic location and/or an additional media object, street-level panoramic image data associated with the geographic location, in which one or more additional media objects also associated with the geographic location have been embedded, may be provided for display through the user interface. The user interface may be provided by a client device including one or more processors that receive hybrid image data produced by one or more processors of a server and display the image data to the user.

検索を実行すると要約とともに一覧形式で HIT 文献が表示される。自動翻訳機能を使えば表示内容を日本語にすることもできる。詳しい内容が知りたいときは左側の「公開番号」をクリックする。その特許の書誌情報、請求項、図面などの情報が得られ、さらに明細書本文も確認することができる。これらの請求項や明細書本文のテキスト情報についても自動翻訳機能を利用することができる。

国際特許分類 出願番号 発明の名称 出願人 CTR 公開日

1. 20110173565		Viewing media in the context of street-level images		US	14.07.2011
G06K 9/36	12717846	Ofek Eyal	Ofek Eyal		

道路レベルのパノラマ画像内に追加のメディアオブジェクトを埋め込むことにより生成されたハイブリッド画像データを表示するシステムは、ユーザが見ることができユーザインタフェースを含む、道路レベルにおける位置の仮想環境を閲覧する状況において、追加のメディアオブジェクトを検索し、および/または、追加のメディアオブジェクトをナビゲートすることを含む ユーザ入力に応じて、地理的位置および/または追加のメディアオブジェクトを見るための要求を示す、地理的位置に関連付けられた道路レベルのパノラマ画像データを生成すること、地理的位置に関連付けられた道路レベルのパノラマ画像データを生成するステップと、を含む、地理的位置に関連付けられた(1つ)または複数の追加のメディアオブジェクトが埋め込まれている、ユーザインタフェースを介して表示するために提供することができるユーザインタフェースは、サーバの1つ以上のプロセッサによって生成されたハイブリッド画像データを受信し、画像データをユーザに表示する(1つ)または複数のプロセッサを含むクライアント装置によって提供されてよい

これらの HIT 文献を 1 件ずつ確認していくと、以下のような公報を見出すことができる。

日付であれば 1900 年でなくとも良い。

[←](#) [↑](#) [→](#) [🔍](#) [自動翻訳](#)

[国内書誌情報](#) [明細書](#) [請求の範囲](#) [図面](#) [書類](#)

パーマリンク/ブックマーク: [🔗](#)

6. (US20140053077) Integrating maps and street views

出願番号: 14110705 出願日: 10.04.2012
 公開番号: 20140053077 公開日: 20.02.2014
 特許番号: 09280272 特許付与日: 08.03.2016
 公報種別: B2
 PCT 関連事項: 出願番号: [PCTUS2012032941](#); 公開番号: クリックしてデータを表示

IPC:
 G01C 21/36
 G09B 29/00
 G06F 3/00
 G06F 3/0485
 G06F 3/0484
 G06F 3/0481
 G06T 3/00

出願人:
 Sreejit Unnikrishnan
 Google Inc.
 Arijit De
 Lalitesh Kumar Katragadda
 Vihari Komaragiri

発明者:
 Sreejit Unnikrishnan
 Arijit De
 Lalitesh Kumar Katragadda
 Vihari Komaragiri

代理人:
 Fenwick & West LLP

優先権情報:
 1287/CHE/2011 12.04.2011 IN

発明の名称:
 Integrating maps and street views

要約:
 (EN)

Methods and systems for improved integration of an overhead representation (e.g., a map) with a street view representation. A user interface with at least two regions is output for display to a user. One region includes an overhead representation of an area and an interactive control overlaid onto the overhead representation. Another region includes a street view perspective that has a point of view corresponding to a position and directional orientation of the interactive control. Information about a user input that adjusts the interactive control is received and the street view perspective is updated to track the control as it is adjusted. The field of view of the street view perspective may be reflected in the appearance of the interactive control. Additionally, the street view perspective may follow the location of a marker as it is moved around the overhead representation.

<発明の構成要件>

- A 地図を表示する際のユーザインタフェース
- B 地図表示とストリート表示との 2 画面構成
- C 地図表示とストリート表示とがリンク（連携）表示している
- D 地図上の対象物に目印を付ける

この特許は地図表示とストリート表示の 2 種類の表示をおこなっており、このストリート表示は仮想特許の「通りからの街頭風景の表示」と同様の表示を行っている。仮想特許の構成要件①、②、③、④の全てを開示しており、無効化を検討する上で有用と思われる。（仮想特許の構成要件：①地図を表示する際のユーザインタフェース、②地図表示とストリート表示との 2 画面構成、③地図表示とストリート表示とがリンク（連携）表示している、④地図上の対象物に目印を付ける）

このように、特許分類と KW を組み合わせて検索することによって、関連性の高い特許文献を効率的に

発見することができる。たとえ所望の先行文献を見つけることができなかったとしても、得られた情報をもとにKWの追加・修正や、特許分類を見直すことで、有益な先行文献を見つけることができる場合がある。

◆まとめ

PatentScope を利用し、特許分類、KW および日付を指定して検索すれば、無効化したい特許に類似する特許を見つけることができる可能性がある。

また PatentScope の自動翻訳機能を使えば日本語で内容の確認をすることができ、便利である。

Point

PatentScope の高度な論理検索機能を使うことで効率的に調査することができる。また自動翻訳機能を利用すれば日本語で確認することができるので便利である。

PatentScope はテキスト情報が原語で収録されているので検索をする際には検索言語の指定および KW の言語設定を適切に行うことが重要である。